

科目名		担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学DP	学科DP	学習成果
医療・健康・福祉実践		藤枝 律子	実習	2		2, 3	3	3
授業概要 授業目的	・授業概要 三重県の重点課題である医療・健康・福祉に対して、主に僻地（離島）医療の観点から学修を行なう。局部的に過疎高齢化が進む離島地域において、予防的アプローチでの健康長寿、在宅型の地域包括ケアを中心とした福祉、急性期から慢性期に対応する医療といった各領域の横断的取組みについて理解を深める。医療のみならず、地域事業としての福祉、健康を目的とした各種取組みを知ることにより、自治体や地域団体の役割を考察し提案していく機会を設ける。 ・授業目的 本科目においては医療分野に限定せず、健康や福祉をテーマにした各種取組みを専門分野の先生方による講義を通して、分野横断的に研究・実践できる視野を修得するものである。地域課題を主体的に考え、グループワークにおいて専門性の異なる他者と議論し、地域の社会人に対してプレゼンテーションするといった一連のカリキュラムによって、地域イノベーションを実践する人材育成を目指す。							
到達目標	三重県における社会的事象（僻地医療、地域包括ケア等）を深く理解し、関連する諸分野の知識を統合し、理想的な地域の有り様を探究する。グループワークを通して地域課題（「医療・健康・福祉」）を発見し、それについて深い分析・考察を加え、その成果を効果的に表現する事で、自らの考えを社会に還元することができる。地域住民や社会人といった異なる立場の人たちにインタビューし、その内容に対してグループ討議を経てそれぞれの専門性に則った意見を述べることで主体性を発揮できる。							
学習内容	①高齢期の生活継続・支援 居住環境/地方の孤立・生活支援/グループワーク ②介護と医療連携/生きがい/グループワーク ③救急医療/ドクターヘリ/災害医療 ※学習内容の詳細は後日掲示する。							
予習内容 復習内容	・事前学習 オリエンテーション・講義・グループワーク ・事後学習 グループワーク・事後レポート							
教科書	・なし							
成績評価	・授業への積極的な参加40%、成果発表30%、レポート30%							
実務経験								
その他 特記事項	・この講義科目は、コンソーシアムみえに参加する三重県内の高等教育機関の単位互換科目である。三重大学が実施する事前・事後学習及び現地学習に他大学生と共に参加する。 ・現時点での学習内容となり、実際の授業実施に際しては変更の可能性もある。その他、受講にあたり自己負担となる費用が発生する可能性がある（詳細は後日掲示）。							